## 第五管区海上保安本部記者発表資料 JAPAN COAST GUARD

## 【問合せ先】

第五管区海上保安本部 交通部安全対策課 課長 長澤 孝二 電話 078-391-6551 (内線 2640)



第五管区海上保安本部 平成 29 年 12 月 21 日 午 後 3 時 3 0 分

## ミニボートやカヌーなどの事故が多発!

~平成29年11月の船舶事故・人身事故発生状況(速報)~

- ☆ プレジャーボートの事故18隻のうち、ミニボート、カヌーや手漕ぎボートなどの事故が5隻で、転覆(気象海象不注意など)、操船技能不足、運航阻害(オールの流出)となる事故でした
  - ⇒動力の弱いミニボートやカヌーなどの無動力船は、気象海象の影響を受けやすく運航には特に注意が必要です。また、波浪の高い沖合いに出ないなど安全な場所で楽しむことが重要です。

※ミニボートとは、船の長さが3m未満かつ機関出力が1.5kw(2馬力)未満のボートであり、船舶検査及び小型船舶操縦免許が不要なボート

- ☆ 高齢者(65歳以上)による小型船舶の事故プレジャーボートが5隻、漁船が1隻事故種類別では、衝突が2隻、機関故障が2隻、乗揚が1隻、転覆が1隻
- ☆ 釣り中の事故は6名で、救命胴衣の未着用者が4名、未着用者のうち2名が 死亡

7隻 (

6隻)

- ⇒自身の命を守る救命胴衣の着用は大切です。
- 1 船舶事故
- (1) 事故隻数等

衝突

	事故隻数	2 4 隻	( 2	2 0隻)
	〔11月までの累計	185隻	(19	91隻)]
•	死者・行方不明者	2人	(	1人)
	〔11月までの累計	3人	(	6人)]
(2)	船舶用途別			
•	プレジャーボート	18隻	(	11隻)
•	漁船	2隻	(	6隻)
•	タンカー	1隻	(	0隻)
•	貨物船	1隻	(	2隻)
•	その他	1隻	(	1隻)
•	作業船	1隻	(	0隻)
•	遊漁船	0隻	(	0隻)
(3)	事故種類別			

•	機関故障	5隻	(	6隻)
	運航阻害※1	3隻	(	3隻)
•	転覆	3隻	(	1隻)
•	乗揚	2隻	(	0隻)
•	推進器障害	1隻	(	1隻)
•	浸水	1隻	(	0隻)
•	その他	2隻	(	0隻)
•	舵障害	0隻	(	1隻)
•	火災	0隻	(	1隻)
•	安全阻害	0隻	(	1隻)

- ※( )内は前年同期の数
- ※「運航阻害」とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、オール等の喪失及び無人漂流をいいます。
- 2 高齢者による小型船舶の事故
  - 事故隻数

6隻 ( 30%)

- 3 マリンレジャーに伴う人身事故
- (1)事故者数

•	人身事故者数	11人	(12人)
	〔11月までの累計	8 2 人	(111人)]
•	死者・行方不明者	5人	( 1人)
	〔11月までの累計	18人	(21人)]

(2) 主な活動別事故者数

•	釣り中	6人	(11人)
•	乗船中	3人	(0人)
•	スキューバダイビング中	1人	(0人)
•	その他(スタンドアップパドル中)	1人	(0人)
•	ボードセーリング中	0人	(1人)

※( )内は前年同期の数







